

VOL. 4

むろけん RUN

2010. 7. 15



～室蘭開発建設部の営業カバンの中味～

今号のテーマ

開発局ではこんな仕事もしています！

北海道開発局はインフラ整備以外にも皆さんに身近な仕事を行っています。

「出前講座」で開発事業をご紹介します



室蘭開発建設部では、北海道開発事業について、もっと皆さんに知っていただくとともに意見やナマの声を聴かせていただく場として「出前講座」を行っています。「出前講座」では、当部職員が各事業を分かりやすく説明したり、見学や体験を通じて事業を知っていただいています。

平成22年度に実施できる講座の一例です。

詳しくは室蘭開建HPをご覧ください。→<http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/cat14.html>

見学

●工事現場見学会

工事現場の雰囲気を感じていただきながら、工事の必要性や内容を紹介します。



●ポートウォッチング

(室蘭港・苫小牧港・浦河港・追直漁港)

港湾業務艇に乗り、海上から港や船を見学していただき、その役割について紹介します。



港湾業務艇

体験

●河川の水質調査(水生生物調査)

鶴川・沙流川の生物を調査することにより、川の水質について学習していただきます。



●樽前山の火山噴火対策について

いつ噴火してもおかしくない樽前山の噴火対策の取り組みを紹介します。



講座

●白鳥大橋について

「白鳥大橋」の建設、維持管理について紹介します。



●港湾の役割について

管内の港湾(室蘭港・苫小牧港・白老港・浦河港・えりも港)の役割を紹介します。



●「出前」の地域・時間帯は??

原則として範囲は「胆振」「日高」管内で、平日9:00～17:00の間です。

●室蘭開発建設部からの講師の派遣

公共性・公益性のある団体・機関が対象。たとえば、市民団体、学校法人、地方公共団体、公益法人が主催する講演会で営利を目的としないものです。

小・中・高生に合わせた講座もできます。是非ご利用ください。

ボランティア・サポートプログラムで 地域の皆さんとともに快適な道づくりを行っています

◆ボランティア・サポートプログラムって何？

地域の皆さんに歩道などの清掃や美化活動、除雪などの活動に参加していただき、快適な道づくりを進めるものです。

◆どんなしくみ？

実施団体である住民グループと開発局、市町村の3者間で協定を結びます。実施団体は文書で決めた内容に基づいて、清掃や美化活動などを行っています。

◆開発局の役割は何？

開発局は清掃用具などの提供、安全指導を行います。

室蘭開発建設部では、現在、43団体と協定を結び、活動を行っています。



花植え「イメージアップとまごまい」



花植え「イタンキフラワーロード」

清掃、美化活動、除雪、砂まきなどを行っています



砂まき「交通安全指導員会」



花植え「牡小ワワイ村花いっぱい運動」

河川の施設を守る仕事を紹介します

室蘭開発建設部では、鷗川や沙流川における洪水被害を軽減し、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指した仕事もしています。今回は、そうした仕事の一端を紹介します。

～鷗川編～



平時における川の流れの確保や、大雨等で川の水位上昇時にも洪水被害を最小限にするため《堤防》などを整備しています。また、それぞれの機能が発揮できるように日々整備や点検、訓練などを行っています。

排水施設の点検整備・修繕

樋門の点検整備

施設の修繕

効果 雨が降って川の水位が上がったときに門を閉め、排水路への逆流を防ぎ、洪水被害を軽減します。

堤防の除草

除草作業

効果 堤防の状態を目で見て早期に危険な箇所を発見することで洪水時に備えます。

排水路のメンテナンス

堆積土砂の除去作業

効果 排水路に溜まった土砂を除くことで、排水をスムーズにします。

排水訓練

排水ポンプ車の訓練

効果 日ごろの訓練により、洪水時の排水作業を迅速にできます。

～編集にあたって～

当部で行っている「事業理解者倍増計画」の一つとして発行している「むろけんRUN」の今回のテーマは「開発局ではこんな仕事もしています」です。土木事業などのハード面だけではなく、人と人との繋がりを重視したソフト面での事業も行っていることを知っていただければ幸いです。

【発行・編集責任者】
 北海道開発局室蘭開発建設部
 広報官 0143-25-7051
 地域振興対策官 0143-25-7053
 〒051-8524 室蘭市入江町1番地14
 <室蘭開発建設部ホームページ>
 →<http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/>